

2021 年度医療従事者に向けた COVID19 活動実態調査結果

令和3年10月25日～11月8日に実施した COVID19 活動実態調査では、50名の会員の方々から回答をいただきました。ご協力に感謝申し上げます。令和2年度の緊急調査時 (http://jnea.net/pdf/200511_houkoku.pdf) は、マスクなどの防護具が不足し十分な医療体制が整わない状況下での看護の実態がありました。今回はその後1年半が経過しての調査であり、貴重な回答結果をご報告いたします。今回の報告は量的調査部分のみであり、頂戴した自由回答については課題検討委員会で検討し別途ご報告申し上げます。

(結果概要)

回答いただいた方は病院41名、教育機関4名、介護施設2名、診療所1名、ご自宅1名にご所属でした。職場に現在も新型コロナに感染患者さんがおられる方は64%、濃厚接触者の方が同僚におられる方は46%であり、職場でのコロナ感染症の看護が続いていることがわかります。

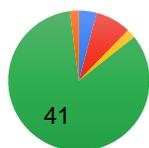
昨年の調査時と同様に、「感染から身を守るための知識や技術」や「ご家族やご自身への感染リスク」を心配する気持ちが示されています。

また、医療従事者に対する社会の理解不足という意見が8割を超え、まだ差別や誹謗中傷が続いていることも伺えます。最も強く望むのは、「過度な勤務を避けるための交代要員」、「施設や行政からの支援」という回答が多くありました。昨年度の調査で深刻だった防護具を望む声は少ないものの、いまだ望む声が4名からあがっていました。

さらに、現在の状況については、昨年度の調査で寄せられた問題「他の患者・家族のケアの制限」や「現場の指揮系統」「医療資源の分配」等についてまだ十分な問題解決が出来ていない一方で、適切な感染予防対策を取らない人々に対する憤りの声も多く寄せられました。そんな中で懸命に看護をされている関係者に改めて感謝をしたいと思います。

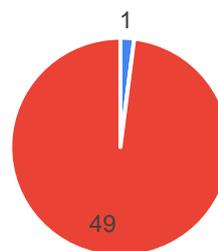
(無断転用禁止)

あなたの勤めている施設を教えてください



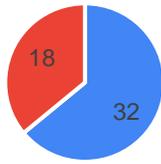
■ 介護施設 ■ 教育機関 ■ 診療所 n=50
■ 病院 ■ 自宅

あなたの職業を教えてください



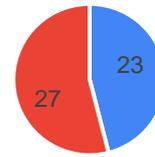
■ 医師 ■ 看護師 n=50

患者や入所者に新型コロナの感染者がいますか



■ はい ■ いいえ n = 50

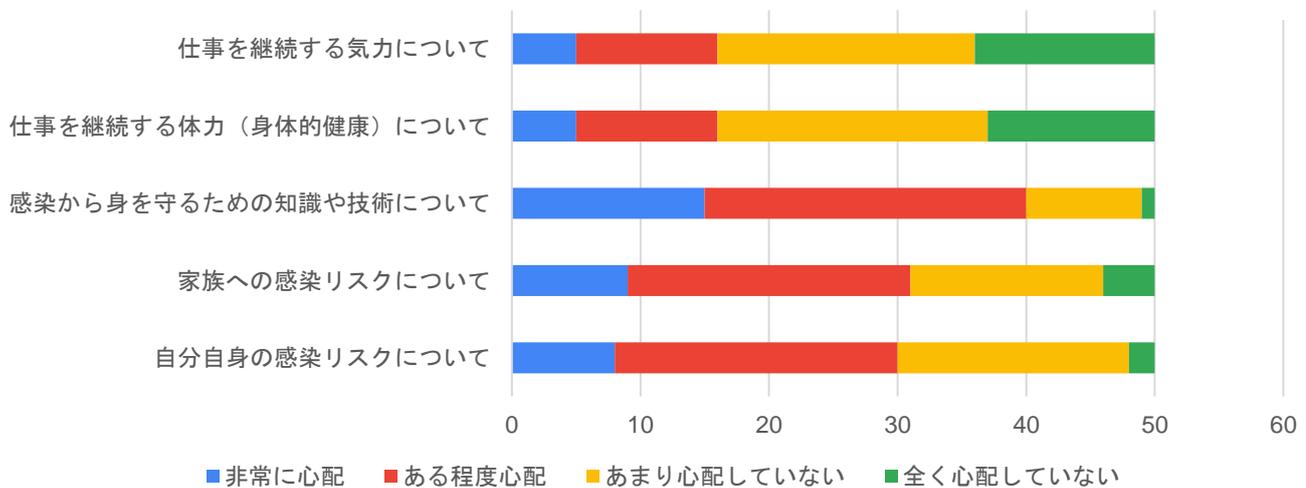
同僚に新型コロナの感染者や濃厚接触者がいますか



■ はい ■ いいえ n = 50

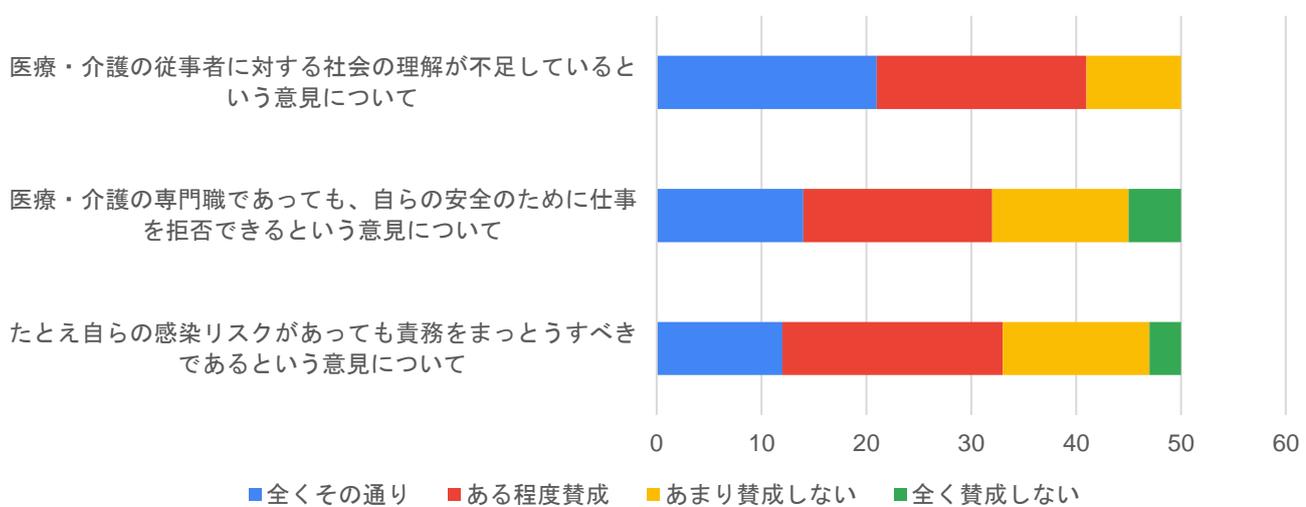
あなたの気持ちや、今抱えている困難について教えてください

n = 50

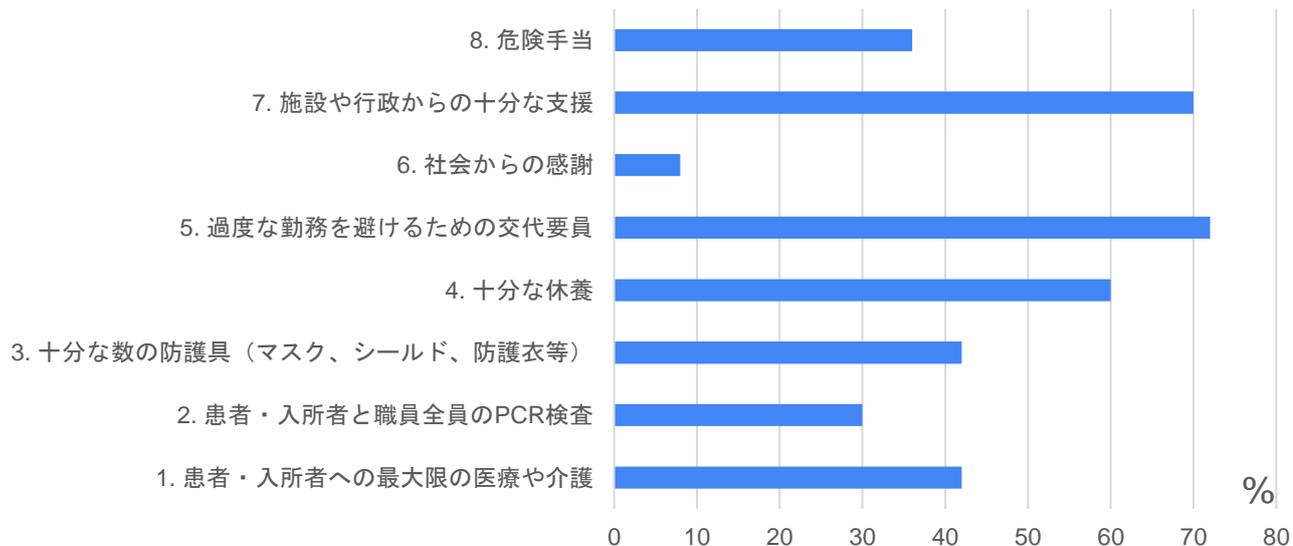


医療者・介護者としての今のお気持ちを教えてください

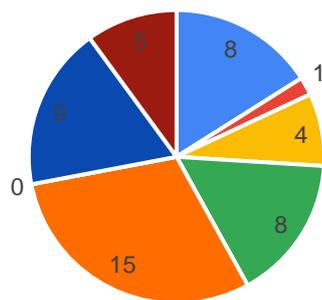
n = 50



今あなたは何を望みますか、強く望むものを選んでください n = 50



最も強くのぞむもの n = 50



- 1. 患者・入所者への最大限の医療や介護
- 2. 患者・入所者と職員全員のPCR検査
- 3. 十分な数の防護具（マスク、シールド、防護衣等）
- 4. 十分な休養
- 5. 過度な勤務を避けるための交代要員
- 6. 社会からの感謝
- 7. 施設や行政からの十分な支援

現在の状況をお尋ねします

n = 50

